



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
コード番号 7886 URL <https://www.yamato-in.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 重岡 幹生
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 岩本 滋行 TEL 03-3834-3111
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,364	1.1	47	78.0	21	77.1	149	
2023年3月期	15,540	9.2	214		94		30	

(注) 包括利益 2024年3月期 40百万円 (%) 2023年3月期 180百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	113.28		9.4	0.2	0.3
2023年3月期	27.31		2.2	1.1	1.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	8,580	1,571	18.3	1,191.35
2023年3月期	8,693	1,612	18.5	1,222.09

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,570百万円 2023年3月期 1,611百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	506	135	140	2,139
2023年3月期	99	254	136	1,828

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期		0.00		0.00	0.00			
2025年3月期(予想)		0.00						

2025年3月期期末配当予想については、未定です。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	6.4	60		100		170		128.84
通期	19,000	23.7	210	344.4	130	502.5	40		30.31

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	1,332,179 株	2023年3月期	1,332,179 株
期末自己株式数	2024年3月期	12,762 株	2023年3月期	12,762 株
期中平均株式数	2024年3月期	1,319,417 株	2023年3月期	1,122,705 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,337	8.1	133		172	92.7	148	3,058.2
2023年3月期	5,864	1.3	2		89	433.5	4	147.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	112.19	
2023年3月期	4.17	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,390	1,745	27.3	1,323.25
2023年3月期	6,129	1,590	25.9	1,205.50

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,745百万円 2023年3月期 1,590百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
(役員の異動)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響が収まりインバウンド需要の増加、個人消費などの回復を受け、景気を持ち直しの動きが継続したものの、原材料やエネルギー価格をはじめとした物価の上昇や、円安の進行の影響、ウクライナや中東情勢の悪化や中国経済の不振等により先行きは極めて不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内外の体制を再整備し、合理化の実行による業績向上をめざしてまいりました。

売上は、153億64百万円（前連結会計年度155億40百万円）と減収となり、利益面では、営業利益47百万円（前連結会計年度利益2億14百万円）、経常利益21百万円（前連結会計年度利益94百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失1億49百万円（前連結会計年度利益30百万円）と減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

(合成樹脂成形関連事業)

海外子会社含め事業環境は依然厳しく、特にOA業界におけるコロナ禍からの回復遅延の影響を強く受け、売上高は、126億6百万円（前連結会計年度133億43百万円）と減収となり、利益面では、営業損失1億61百万円（前連結会計年度利益1億68百万円）の減益となりました。

(物流機器関連事業)

積極的な営業活動を継続したことで、受注の拡大に成功したことに加え、大口顧客向け受注も増加したことにより、売上高は、27億57百万円（前連結会計年度21億60百万円）と増収となり、利益面では、営業利益2億9百万円（前連結会計年度利益46百万円）と増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

資産合計は85億80百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億13百万円減少しました。これは主に、現金及び預金2億95百万円増加、売掛金1億99百万円減少、商品及び製品1億88百万円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は70億8百万円となり、前連結会計年度末と比べ72百万円減少しました。これは主に、長期借入金83百万円増加、電子記録債務58百万円増加、支払手形及び買掛金が2億54百万円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は15億71百万円となり、前連結会計年度末と比べ40百万円減少しました。これは主に、為替換算調整勘定93百万円増加、利益剰余金が1億49百万円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ3億10百万円増加し、21億39百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフローの状況)

営業活動の結果得られた資金は、5億6百万円となりました。これは主に、減価償却費2億51百万円、売上債権の減少4億7百万の計上と、仕入債務の減少4億26百万円、棚卸資産の減少3億17百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュフローの状況)

投資活動の結果支出した資金は、1億35百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億83百万円、定期預金の払戻による収入15百万円、投資有価証券の売却による収入6百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュフローの状況)

財務活動の結果支出した資金は、1億40百万円となりました。これは主に、短期借入金、長期借入金の返済による支出9億87百万円、長期借入れによる収入8億85百万円、リース債務の返済による支出37百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

ロシア・ウクライナ紛争の長期化に加え、新たに中東において軍事紛争が勃発する中、地政学的なリスクがこれまでに無く高まっております。更に、米国大統領選挙の影響、中国不動産市場の低迷に端を発した中国市場の低迷等、依然として不透明な状況が続くと予想されると共に、コロナ禍は凡そ収束したとは言え、コロナ禍の影響を強く受けたサプライチェーンの混乱等、当社を取り巻く経済環境は当社の経済活動に引続き強い影響を及ぼしている状況にあります。

本状況下、当社グループは、以前より継続実施している構造改革による既存事業の収益性の改善活動と並行して、同じく一昨年締結した株式会社IATとの資本業務提携を基軸に、昨年4月より新たにEV事業部を発足、更にこの流れを加速させるべく、同年8月には、株式会社IATの親会社であるIAT Automobile Technology社と業務協力に関する意向書を締結、同10月には、JAPAN MOBILITY SHOW 2023に初出展する等、具体性を伴った事業活動をスタートする事ができました。EV事業が当社グループの業績に貢献するまで引き続き構造改革を確実に推進する事により、全社一丸となって業績向上をめざして参ります。

2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高190億円、営業利益210百万円、経常利益130百万円、親会社株主に帰属する当期純利益40百万円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,998	2,139,025
受取手形	57,237	78,652
売掛金	2,217,116	2,017,252
電子記録債権	923,044	755,580
商品及び製品	829,009	640,395
仕掛品	174,520	195,739
原材料及び貯蔵品	432,035	330,030
その他	223,402	454,321
流動資産合計	6,700,363	6,610,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,959,996	2,000,752
減価償却累計額	△1,714,726	△1,758,796
建物及び構築物(純額)	245,269	241,955
機械装置及び運搬具	3,681,361	3,858,449
減価償却累計額	△3,089,981	△3,268,207
機械装置及び運搬具(純額)	591,379	590,241
土地	768,976	768,976
リース資産	158,802	171,094
減価償却累計額	△121,767	△128,712
リース資産(純額)	37,034	42,381
建設仮勘定	10,524	—
その他	778,400	810,994
減価償却累計額	△677,708	△701,471
その他(純額)	100,692	109,523
有形固定資産合計	1,753,877	1,753,079
無形固定資産		
リース資産	27,761	48,186
その他	18,875	14,564
無形固定資産合計	46,637	62,751
投資その他の資産		
投資有価証券	36,698	39,870
その他	156,146	113,517
投資その他の資産合計	192,845	153,388
固定資産合計	1,993,359	1,969,218
資産合計	8,693,723	8,580,215

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,527,048	2,272,736
電子記録債務	468,117	526,744
短期借入金	1,190,806	1,021,457
リース債務	29,789	31,360
未払法人税等	33,064	46,321
賞与引当金	34,738	39,380
その他	210,718	396,911
流動負債合計	4,494,284	4,334,913
固定負債		
長期借入金	2,335,992	2,419,552
リース債務	46,476	70,716
繰延税金負債	35,235	22,510
退職給付に係る負債	162,053	156,149
その他	7,241	4,482
固定負債合計	2,586,999	2,673,411
負債合計	7,081,283	7,008,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,998	1,029,998
資本剰余金	865,879	865,879
利益剰余金	△557,464	△706,931
自己株式	△23,342	△23,342
株主資本合計	1,315,071	1,165,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,224	7,066
繰延ヘッジ損益	33	3,526
為替換算調整勘定	340,250	434,081
退職給付に係る調整累計額	△47,212	△39,328
その他の包括利益累計額合計	296,296	405,346
非支配株主持分	1,071	940
純資産合計	1,612,439	1,571,890
負債純資産合計	8,693,723	8,580,215

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	15,540,690	15,364,337
売上原価	13,883,338	13,785,436
売上総利益	1,657,352	1,578,901
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	180,450	129,016
役員報酬	72,931	87,667
給料及び賞与	525,820	577,092
賞与引当金繰入額	21,115	20,854
退職給付費用	29,647	56,856
法定福利及び厚生費	93,528	101,490
旅費及び交通費	49,006	59,752
賃借料	85,547	88,836
減価償却費	26,027	42,335
その他	358,805	367,741
販売費及び一般管理費合計	1,442,881	1,531,644
営業利益	214,470	47,256
営業外収益		
受取利息	2,950	8,716
受取配当金	745	715
受取手数料	5,467	6,386
受取保険金	—	33,128
助成金収入	45,875	20,566
その他	7,039	7,570
営業外収益合計	62,077	77,085
営業外費用		
支払利息	60,194	67,409
債権売却損	712	808
為替差損	111,104	29,591
その他	10,175	4,956
営業外費用合計	182,187	102,766
経常利益	94,361	21,575
特別利益		
固定資産売却益	2,734	361
投資有価証券売却益	—	3,196
特別利益合計	2,734	3,558
特別損失		
減損損失	2,654	—
固定資産処分損	2,318	1,868
事業構造改善費用	12,042	34,601
操業休止費用	14,910	—
従業員住宅積立金拠出額	—	102,955
特別損失合計	31,926	139,426
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	65,168	△114,292
法人税、住民税及び事業税	29,093	51,084
法人税等調整額	5,181	△15,900
法人税等合計	34,274	35,184
当期純利益又は当期純損失(△)	30,894	△149,477
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	230	△9
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	30,663	△149,467

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	30,894	△149,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,793	3,842
繰延ヘッジ損益	33	3,493
為替換算調整勘定	157,975	93,893
退職給付に係る調整額	△10,480	7,883
その他の包括利益合計	149,321	109,112
包括利益	180,215	△40,364
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	179,862	△40,417
非支配株主に係る包括利益	352	52

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	927,623	763,504	△588,128	△23,244	1,079,755
当期変動額					
新株の発行	102,375	102,375			204,750
親会社株主に帰属する 当期純利益			30,663		30,663
自己株式の取得				△98	△98
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	102,375	102,375	30,663	△98	235,315
当期末残高	1,029,998	865,879	△557,464	△23,342	1,315,071

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,431	—	182,398	△36,731	147,098	894	1,227,748
当期変動額							
新株の発行							204,750
親会社株主に帰属する 当期純利益							30,663
自己株式の取得							△98
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,793	33	157,852	△10,480	149,198	177	149,375
当期変動額合計	1,793	33	157,852	△10,480	149,198	177	384,691
当期末残高	3,224	33	340,250	△47,212	296,296	1,071	1,612,439

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,998	865,879	△557,464	△23,342	1,315,071
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△149,467		△149,467
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△149,467	—	△149,467
当期末残高	1,029,998	865,879	△706,931	△23,342	1,165,604

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	3,224	33	340,250	△47,212	296,296	1,071	1,612,439
当期変動額							
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)							△149,467
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,842	3,493	93,830	7,883	109,049	△131	108,918
当期変動額合計	3,842	3,493	93,830	7,883	109,049	△131	△40,549
当期末残高	7,066	3,526	434,081	△39,328	405,346	940	1,571,890

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	65,168	△114,292
減価償却費	223,128	251,841
減損損失	2,654	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,930	1,410
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,116	4,642
受取利息及び受取配当金	△3,695	△9,431
支払利息	60,194	67,409
固定資産処分損益(△は益)	2,318	1,868
固定資産売却損益(△は益)	△2,734	△361
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,196
助成金収入	△45,875	△20,566
事業構造改善費用	12,042	34,601
売上債権の増減額(△は増加)	34,673	407,862
棚卸資産の増減額(△は増加)	△336,882	317,279
仕入債務の増減額(△は減少)	149,713	△426,812
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,534	55,797
その他	△7,136	47,861
小計	149,222	615,912
利息及び配当金の受取額	3,695	9,431
利息の支払額	△59,893	△64,310
法人税等の支払額	△27,364	△40,198
助成金の受取額	45,875	20,566
事業構造改善費用の支払額	△12,042	△34,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,492	506,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,200	△700
定期預金の払戻による収入	—	15,750
投資有価証券の取得による支出	△1,364	△926
投資有価証券の売却による収入	—	6,462
有形固定資産の取得による支出	△278,827	△183,788
有形固定資産の売却による収入	29,539	361
無形固定資産の取得による支出	△6,712	△2,252
貸付金の回収による収入	7,200	7,200
その他	△199	22,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	△254,564	△135,223

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△108,056	△192,840
長期借入金の返済による支出	△514,626	△794,632
長期借入れによる収入	310,000	885,000
株式の発行による収入	204,750	—
自己株式の取得による支出	△98	—
リース債務の返済による支出	△28,528	△37,537
非支配株主への配当金の支払額	△175	△184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,735	△140,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	161,674	78,694
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△130,133	310,076
現金及び現金同等物の期首残高	1,959,081	1,828,948
現金及び現金同等物の期末残高	1,828,948	2,139,025

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントの区分方法は、製品の種類、性質、製造方法を考慮し、「合成樹脂成形関連事業」、「物流機器関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「合成樹脂成形関連事業」は、OA機器部品・セールスプロモーション製品・住設機器・自動車用品・情報通信関連用品・家電部品等の製造販売をしております。

「物流機器関連事業」は、物流機器（コンビテナー）等の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は取引高の実績及び製品種別の利益率を用いて算定した理論値に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,343,465	2,197,225	15,540,690	—	15,540,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,949	1,543	4,493	△4,493	—
計	13,346,415	2,198,769	15,545,184	△4,493	15,540,690
セグメント利益	168,110	46,360	214,470	—	214,470
セグメント資産	6,824,542	1,310,997	8,135,539	558,183	8,693,723
セグメント負債	3,363,430	519,951	3,883,381	3,197,902	7,081,283
その他の項目					
減価償却費	213,984	9,144	223,128	—	223,128
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	289,907	8,064	297,971	—	297,971

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額558,183千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金・預金、投資有価証券、会員権等であります。

(2) セグメント負債の調整額3,197,902千円は、主に短期借入金、長期借入金、退職給付に係る負債であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,606,453	2,757,884	15,364,337		15,364,337
セグメント間の内部売上高 又は振替高	958	20	979	△979	-
計	12,607,412	2,757,905	15,365,317	△979	15,364,337
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△161,812	209,069	47,256	-	47,256
セグメント資産	5,968,188	1,572,936	7,541,125	1,039,090	8,580,215
セグメント負債	3,176,338	655,036	3,831,375	3,176,949	7,008,325
その他の項目					
減価償却費	240,547	11,293	251,841	-	251,841
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	237,526	10,918	248,445	-	248,445

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額1,039,090千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金・預金、投資有価証券、会員権等であります。
- (2) セグメント負債の調整額3,176,949千円は、主に短期借入金、長期借入金、退職給付に係る負債であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,222円09銭	1,191円35銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期 純損失(△)	27円31銭	△113円28銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式が存在しないため記載 していません。	1株当たり当期純損失であり、 また、潜在株式が存在しないた め記載していません。

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失(△)	30,663千円	△149,467千円
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰属する当期純損 失(△)	30,663千円	△149,467千円
普通株式の期中平均株式数	1,122千株	1,319千株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(役員の変動)

役員の変動につきましては、本日公表の「代表取締役の変動及び新任取締役候補者の選任に関するお知らせ」をご覧ください。